

ダンボールコンポストで3R推進

《活動概要》

平成20年度より、生ごみ堆肥化事業開始。市内各行政区ごとでの講習会・説明会を開催し、普及活動を展開。

小さな桜守

地域活性まちづくりのボランティアとして活躍する老人会と連携し、桜並木の施肥として生ごみ堆肥を施す。



憩いの場である大川公園の桜木活力のため、生ごみ堆肥を施肥。併せて、『小さな桜守』として病害虫の早期発見のため監視。

やさしい作り



まちづくり推進



ダンボールコンポスト



- ・講習回数…210回
- ・受講者…3,971人
- ・セット、基材購入数…2,407個

耕作放棄地を有効利用した畑。子どもと一緒にやさしい作りは楽しい。

廃棄物を利用した設置型コンポスト



旅行カバン、タンスの引き出し等を使い設置型コンポストを製作。田園都市であるため、有効なコンポスト。

雨水タンク



市内造酒屋、酔屋商店等から排出される高質プラのタンク。モニターとして23基無償提供。毎回、多くの市民が応募されています。

《今後に向けて》

環境問題を「身近なことから考えよう!!」「出来ることから始めよう!!」と実践するきっかけ作りが出来たことが大きな成果である。また、2巡目に向けて色々と提案していきます。